

【基本項目】Ⅲ 柔軟で効率的な行政体制の構築

【個別項目】2. 横の連携を強化する組織づくり

【課等別の取り組み項目】

項目	進行管理責任者	実施責任者	頁No.
(1) 組織の見直し	総務部長	総務課長	55

現状と課題

市レベルの自治体の多くは、業務を細分化・専門化するとともに、それを束ねる施策調整機能を設置し、地方分権社会の中で戦略的に施策推進を進めている。現在の町の人口は4万7千人を超え、市のレベルにほぼ達している状況であるが、縦割り行政の傾向が強く、持続可能な自立した基礎自治体の基盤確保に向けて、施策調整機能を設置することによる組織内の事業マネジメントの強化が必要となっている。

取り組みの概要

(各シートに記載のとおり)

取り組みの目標

(各シートに記載のとおり)

基本項目	Ⅲ 柔軟で効率的な行政体制の構築		個別項目	2. 横の連携を強化する組織づくり			
取り組み項目	(1) 組織の見直し						
進行管理責任者	総務部長		実施責任者	総務課長			
取り組みの概要	「I-1. 指定管理者制度の活用」と「I-3. 事業・事務における外部資源の活用」等の取り組みにより創出した職員を活用し、施策間の連携を強化することを目的とした調整機能を設置する。 なお、設置にあたっては、上記調整機能の形態のあり方を検討するとともに、本プランの進捗により変化した業務量の把握を行い、役場組織の見直し(機構改革)を行うものとする。						
目標	概要	行政組織のマネジメント力の強化を図る。 〔副次的効果としては、公共サービスの向上を狙う。〕					
	具体	組織の見直しの実施	実績				
事前に取り組んだ事項							
		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度別の目標・実績	
年度別取り組み内容	平成27年度	計画				目標	● 翌年度執行体制の確定
		実施内容				実績	
	平成28年度	計画				目標	● 翌年度執行体制の確定
		実施内容				実績	
	平成29年度	計画				目標	● 本プランに基づく組織の見直し実施
		実施内容				実績	
備考							